



# 高島幼稚園だより

令和6年 11月号

板橋区立高島幼稚園

板橋区高島平2-18-1

TEL 03-3934-5848

園長 井上 朋子

保幼小接続・小中一貫教育「高島なかよし通り学びのエリア」  
(高島幼稚園・高島第二小学校・高島第二中学校)

高島幼稚園  
ホームページ



50周年  
キャラクター  
「たんたん」



## 実りの秋の運動会とその後の交流

園長 井上 朋子

幼稚園園舎北側に、柿の木があることをご存じでしょうか？何年経っても実がつかないため、実がならない柿の木だと思っていましたが、今年は実ができました。



また、プールの横にあるキウイの実が大きくなっています。10月生まれの誕生会で、子どもたちに写真を見せると、「茶色くなっている！」と、色の変化に気付く姿があって、驚きました。「実がなるものは、ちゃんと実って欲しいね」と話していた本園の職員の姿を思い出し、諦めずに肥料をあげていたことに感謝の気持ちがあふれます。



さて、先日の運動会では、秋晴れのもと、子どもたちが自分の力を発揮して、頑張る姿がたくさん見られ、大変嬉しい日となりました。もちろん、子どもたちの中には、一生懸命頑張って満足した子もいたでしょうし、自分の思うようにならなかったと感じた子もいたかもしれません。それでも、子どもたちが今できていることに対して、満足できるように保護者の皆様が褒めてくださり、受け止めてくださったことに感謝いたします。運動会後の子どもたちは、自信に満ちています。

運動会後は、自分たちが覚えた踊りを互いに教え合う姿がありました。学年毎の踊りの衣装をそれぞれ貸してもらって身に着けて踊ったり、リレーをしたりして嬉しそうでした。子どもたち同士の関わりではありませんが、関われるようにしているのは先生方の陰の力です。



さらにその後、子どもたちみんなに経験してもらいたいと、年長児と年中児との交流や、年中児と年少児との交流を行いました。年中児に踊りの衣装を着せてあげる年長児、自分より小さい子の前で教える時は、一段とお兄さん、お姉さんの顔になる年中児。交流することで心が豊かになっていく様子を垣間見ることができました。



他学年の踊りは、曲が流れると手本の子どもたちを見ながらすぐに踊れてしまいます。運動会に向けての他学年の様子を憧れの気持ちや関心をもって見ていたからでしょう。子どもたちは、この運動会を通して何倍も体を動かすことを楽しみ、豊かな学びを得ています。交流した翌日は、異学年の子どもたちが自然に関わり合う姿もありました。運動会後に、子どもたちの成長を一段と感じる日々です。きっと、この育ちが今後の活動にも生きていくことでしょう。

